e ラーニング研修「最終レポート」

ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科・領域等	中学・数学
授業タイトル・単元名等	円周角
対 象 学 年	2年
実 施 場 所	PC室
天 心 場 別 I C T活用授業の内容	授業のねらい 教師一人では、多くの生徒に対応しきれないが、PC を利用することによりその生徒にあったレベルのヒントを与え、解法を考えさせる。 授業の流れ ・円周角の定理を理解させ、覚えさせる。 ・例題を解かせる。 ・PCにて、演習問題をさせる。 ・ 円周角の定理をどれだけ理解できたかアンケートをする。 ・ プリントを宿題に出し、定着をはかる。 I C T 活用のねらいと授業での位置づけ 最近の生徒は、ゲーム機や TV 等の発達により、視覚に訴える方が、理解しやすい。自分が主人公と考える者が多く、個人にあわせたヒントの提示が大切であると考える。 演習問題として考える
活用する ICT メディア	インターネット使用
活用するコンテンツ等	シャープシステムプロダクツのインタラクテイブスタデイ